

○生活支援型訪問のユーザーからの主なご意見・ご感想

・気楽に開襟を開いてお話出来るのがよい。会話も心の交流であり、意志の疎通である。

・利用者の環境や健康を心にかけて話をしてコミュニケーションを取って下さるのは有難いと思う。長いお付き合いになると話しやすくなり、余分の話（私生活、利用者の事）をされて10分程お喋り。1時間だからと時々気にしている。

・介護福祉は自立を目的としたものと理解しておりますが、自分で出来る事はなるべく自分で下さいね…と言われる言葉はあまり好きではありません。ヘルパーさんが来て下さるのは週一回の一時間だけでもあり、その他の日はちゃんと自立して洗濯、掃除、買物、調理など一般的主婦同様懸命に頑張っているからです。その他に高齢者にはいろいろな病院通いがあり、心身ともに疲れております。せめてヘルパーさんが来て下さっている短い時間だけでも身体を休める事が出来たらいいな~と思っている利用者さんもいらっしゃるのではないのでしょうか。今後自分が更に老いた時の要望として書きました。サービスについての曜日や時間の変更を申し出たとき、事業所の担当者はすばやく、ていねいに対応してくれるかについて、スタッフが不足しているとの事で希望日や時間を一度も受け入れてもらえず。

・現在週2回、各回夫婦で1.5時間ですが週3回にさせていただけると大変有難いです。料金が高くなってもかまいません。介護施設の生活よりも自宅での生活が続く事を切に願っていますので。

・急に体調不良となった時、何らかのサポートが受けられるシステムがあれば有難いと思います。

・利用できるサービス、ケアプランなど、理解しにくい一面もあるので、利用できるサービス等の一覧表など、ヘルパー利用についても禁止事項など一覧でわかるような表などあればありがたいと思っています。高齢者が利用できるサービス、シルバーセンターの利用方法など教えてもらえたらいいですが。清掃とか庭いじりとか布団サービスとか利用できるサービス等教えてもらいたいです。

・介護サービスを受けるようになってまだ日が浅いので、意見や要望は書けません。

・いきいき支援センターがある事は知っていましたが、手続きをするのに分からない（私自身出来ませんでした）手続きは動けなかったのが始まりで姪が動いてくれました。分からない事が多いです（役所の事）覚えているいないは、私が始めに動いていないのです。身動きが出来ない為に分からない事が多いです。

・サービス時間が45分単位になったのは、仕事内容に非効率になる。通勤時間に対して45分単位にしては時間的にも非効率である。サービス時間を1時間単位に戻して料金を上げる方法が、効率が良く仕事内容も向上する。

・10月より要支援のサービスを利用する事になりまだ二ヵ月ですが、とても温かい

方々に恵まれて安心して利用させて頂いております。

- ・ 掃除には時間が短すぎる。
- ・ 利用者にとって最大の負担は買物である。だが45分のサービスでは買物はできない。
- ・ 約5年前に肺癌の手術後から、家の中の掃除を手伝って頂いて居ますが、自分の体調が時々変わりますので、とても力強い応援をして頂いて居ると感謝して居ります。このサービスがいつ迄も続く事を願って居ります。
- ・ 短期的に書類等が多すぎる。見守りと連絡の間で、もう少し更新等の書類の長期を望みます。
- ・ 夫を亡くして以来、鬱で引きこもり苦しい生活をしておりましたが、ヘルパーさんのお陰で外に出られる様になり、今では友人も多くなり楽しい毎日を過ごしております。ありがとうございます。今、ヘルパーさんにお世話になれなくなったら、元の暗い生活に戻ってしまいそうで不安です。よろしくお願い致します。
- ・ 各家庭で事情が異なるので、サービスの内容範囲（対象）をもっと広げて欲しい。例、庭の草取り、窓ガラス拭き、換気扇の掃除。